

■システムメンテナンス日時：

令和8年1月29日（木） 7：00～9：00

※作業状況により終了時間が前後する場合がございます。

※作業が完了しましたら、OBD検査ポータルでお知らせします。

■発生している事象

特定DTC照会アプリにて、「二次元コード読取」の「読取モード1」で車両情報を入力する際に、前回読み取った車検証の二次元コードの情報で車両情報が入力され、車台番号と型式等が不一致となる場合があります。一部異なる情報が入力された状態でもOBD検査／確認の要否確認や実施に進むことができますが、要否確認や合否判定を正しく行うことできません。

■OBD検査ポータル

<https://www.obd.naltec.go.jp/news/>

以上

タイトル	「二次元コード読取」の「読み取りモード1」にて車両情報を入力した際に、読み取った車検証の車両情報と一部異なる情報が入力された場合の対処方法
概要	「二次元コード読取」の「読み取りモード1」にて車両情報を入力した際に、読み取った車検証の車両情報と一部異なる情報が入力される場合があります。 対処方法については、下記よりご確認ください。

記

1. 事象について

特定 DTC 照会アプリにて、「二次元コード読取」の「読み取りモード1」で車両情報を入力する際に、前回読み取った車検証の二次元コードの情報で車両情報が入力され、車台番号と型式等が不一致となる場合があります。

一部異なる情報が入力された状態でも OBD 検査／確認の要否確認や実施に進むことができますが、要否確認や合否判定を正しく行うことができません。



2. 対処方法について

- ・二次元コード読取画面を表示した際、既に「読み込み済みの二次元コード」欄に値が存在する場合は、「読み取り取消」ボタンを押下した後に二次元コードの読み取りを行ってください。



- ・二次元コードの読み取り完了時に車検証情報と「車台番号」「型式」が一致しているか確認してください。

以上

最終更新日：令和 8年 1月 19日